

やすだけじゅうたくしゅおく
安田家住 宅主屋

所在地：南九州市知覧町南別府 25820

構造規模：木造平屋建，瓦葺，面積 139 m²

竣工：明治中期

敷地の北寄りに南面して建つ。桁行7間梁間4間半規模，東西棟の棧瓦葺で，西を寄棟造，東を入母屋造とし，正・背面に下屋庇を付ける。当初は西に土間，次にシモザとナカ工，東にオモテ他4室を配した。当地方における明治期の新たな傾向が窺える遺構である。

登録有形文化財 46-0051 平 19.21.5 登録

登録基準：造形の規範となっているもの



やすだけじゅうたくとぞう
安田家住 宅土蔵一

所在地：南九州市知覧町南別府 25820

構造規模：土蔵造2階建，瓦葺，面積 25 m²

竣工：明治中期

主屋の西側に位置し，通りに接する。桁行3間梁間2間半の土蔵造2階建。南北棟の切妻造棧瓦葺で，主屋側の東面に庇付の出入口を設け，片引戸をたて，北面に窓を2ヶ所穿つ。基礎は切石布積で，外壁は漆喰で仕上げる。質実簡明な外観をもつ。

登録有形文化財 46-0052 平 19.12.5 登録

登録基準：国土の歴史的景観に寄与しているもの



やすだけじゅうたくとぞう
安田家住 宅土蔵二

所在地：南九州市知覧町南別府 25820

構造規模：土蔵造2階建，瓦葺，面積 25 m²

竣工：明治中期

土蔵一の南側に南北棟で連続して建ち，通り側の屋敷構えを造る。桁行3間梁間2間半で土蔵造2階建。切妻造棧瓦葺で，土蔵一より棟高がやや低い。出入口を東面に設け，南面に窓を開ける。基礎を切石布積とし，外壁を漆喰で仕上げ，正面のみ軒まで塗り込める。

登録有形文化財 46-0053 平 19.12.5 登録

登録基準：国土の歴史的景観に寄与しているもの



やすだけじゅうたくもん いしがき
安田家住 宅門及び石垣

所在地：南九州市知覧町南別府 25820

構造規模：門 石造，間口 3.1 m

石垣 石造，総延長 77 m

竣工：明治中期

門は屋敷地の北側西端に位置し，門の両側から石垣が周囲に巡る。門は間口3.1mで，方柱の門柱を建てる。石垣は2段から5段に切石を積み，高さ0.7mから1.4mで，総延長77mに及ぶ。石垣に接して生垣が植えられるなど，歴史的景観をつくる。

登録有形文化財 46-0054 平 19.12.5 登録

登録基準：国土の歴史的景観に寄与しているもの

